

児玉 康比古 議員



一問一答方式

- ① 放課後児童クラブ
- ② 分館における生涯学習のあり方
- ③ 自治会活動及び運営等

放課後児童クラブについて

問 先日、来年度小学校に入学する児童の保護者から、この地区の小学校には放課後児童クラブがない。子供を家の中で1人で留守番させるのは不安であり心配なので、放課後児童クラブのある学校へ入学させるかどうかで悩んでいるとの声をお聞きした。

未設置の学校があるのは、希望する保護者がいないから未設置になっているのか、児童数が非常に少ない小規模校には設けないなどの基準があるのかどうか伺います。

答 設置基準については、大洲市小學校統廃合計画にあわせて、統合を予定する小学校区にそれぞれ1カ所設置したもので、議員ご指摘の基準を設けているものではありません。

問 この統廃合計画はもう終了しているのですが、まず三善小学校の在校生や次年度に入学を予定されている保護者の方のニーズを把握し、できれば設置を検討いただきたいと思うのですがどう考えるか。

答 第2期大洲市子ども・子育て支援事業計画の見直しを平成30年度から開始することとしていますので、地元からの要望の調査などを行い、計画見直しの中でどのような支援ができるのか、地域の方とお話をさせていただきながら検討していきたいと考えています。

分館における生涯学習のあり方について

問 喜多地域の3分館には、現在嘱託職員も含めて職員はいない。

次年度から学級講座を開設したときの事務的な執務や、その企画立案は分館長みずから行うのか、担当職員を配置して事務遂行をお願いできるのかどうか伺います。

また、具体的な運営方法、特に事務などの執行方法をどのように検討されているのかあわせて伺います。

答 分館活動の充実を期するため、若宮分館の活動拠点となっている文化研修センターの嘱託職員も本館の主事及び嘱託職員とともに、今後、分館学級活動の支援に当たらせることができないか、現在調整に当たっていると承知しています。

自治会活動及び運営等について

問 私は、活動費の中で基礎額が高いように感じている。特に、主防災経費は基本配分額が12万8、

000円であり、住民数が一番多い

たいら自治会は4,285名で22万8,000円であるが、150人の自治会でも13万3,000円が支給されている。人口では約28倍でも配分額はたったの2倍である。住民1人当たりでいえば14倍の不公平な配分比率になっている。もう少し住民数に応じての算出方法に見直すべきと思うが、所見をお伺いする。

答 規模の大小はあっても、整備すべき資機材の種類は、どの自治会も大きな違いはありませんので、8割を均等割分として算定しています。

それぞれの自治会において、自治会が重きを置いた活動などに予算を配分していただくことは可能で、一括交付金の中で独自の取り組みによる予算編成に努められている自治会も多数見受けられるようになってきます。

市としても、引き続き各自治会がそれぞれの特性を生かし、魅力ある自立した活動が展開できるよう、支援していきたいと考えています。